

【特別調査】

節電・ピーク電力の分散等に関する調査

- 1.調査目的：当所会員事業所において、節電に対しての取り組み状況を調べる。
- 2.調査期間：平成23年6月16～27日（12日間）
- 3.調査方法：（1）市内に本店を置き、F a x 番号登録のある当所会員事業所
（2）23年度第1四半期景気動向調査とあわせて調査
- 4.調査対象：5,500先
- 5.回答数：1,102先（回答率：20.0%）

（回答企業の規模別構成比）

	構成比	事業所数
全 体	100 %	1,102
1～5人	40.1 %	442
～20人	35.8 %	394
～50人	12.6 %	139
～100人	6.4 %	70
～300人	3.7 %	41
301人以上	1.5 %	16

（回答企業の業種別構成比）

	構成比	事業所数
全 体	100 %	1,102
建設業	18.8 %	207
製造業	22.8 %	251
情報通信業	0.5 %	6
運輸業	4.4 %	49
卸売業	12.7 %	140
小売業	13.0 %	143
金融・保険業	1.5 %	17
不動産業	2.8 %	31
飲食・宿泊業	2.6 %	29
医療・福祉	1.5 %	16
教育・学習支援業	1.1 %	12
サービス業	18.2 %	201

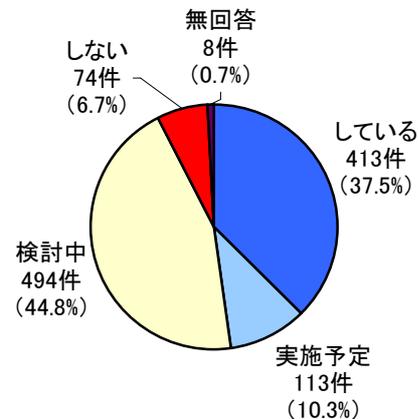
- 6.調査内容：（1）関西地区でも節電協力の依頼がなされていますが、何らかの節電対策を行っていますか？
（2）具体的に何をなさっていますか？または何をなさる予定ですか？（複数回答可）
（3）15%節電に向け取り組まれていると思いますが、現段階での節電達成見込みについてお答え下さい。
（4）その他、節電に関してご自由にご記入下さい。

平成23年7月5日作成
姫路商工会議所

問. 節電対策への取り組みについて

している	413 件	(37.5 %)
実施予定	113 件	(10.3 %)
検討中	494 件	(44.8 %)
しない	74 件	(6.7 %)
無回答	8 件	(0.7 %)
1,102 件		(100.0 %)

何らかの節電対策を行っているか



- ・「している」と「実施予定」をあわせると、526件 (47.8%) となり、約半数を占める。
- ・「しない」については、74件 (6.7%) のみ。
- ・「しない」と回答した内訳を見ると、全て50人以下の事業所であった。
- ・「製造業」「不動産業」などでは、「している」の割合が低く、「検討中」の割合が高くなっている。

・回答内訳 (規模別)

	している		実施予定		検討中		しない		無回答		合計	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1～5人	160	36.2	39	8.8	192	43.4	45	10.2	6	1.4	442	100.0
6～20人	131	33.2	41	10.4	196	49.7	24	6.1	2	0.5	394	100.0
21～50人	63	45.3	12	8.6	59	42.4	5	3.6	0	0.0	139	100.0
51～100人	29	41.4	8	11.4	33	47.1	0	0.0	0	0.0	70	100.0
101～300人	21	51.2	10	24.4	10	24.4	0	0.0	0	0.0	41	100.0
301人～	9	56.3	3	18.8	4	25.0	0	0.0	0	0.0	16	100.0
合計	413	37.5	113	10.3	494	44.8	74	6.7	8	0.7	1102	100.0

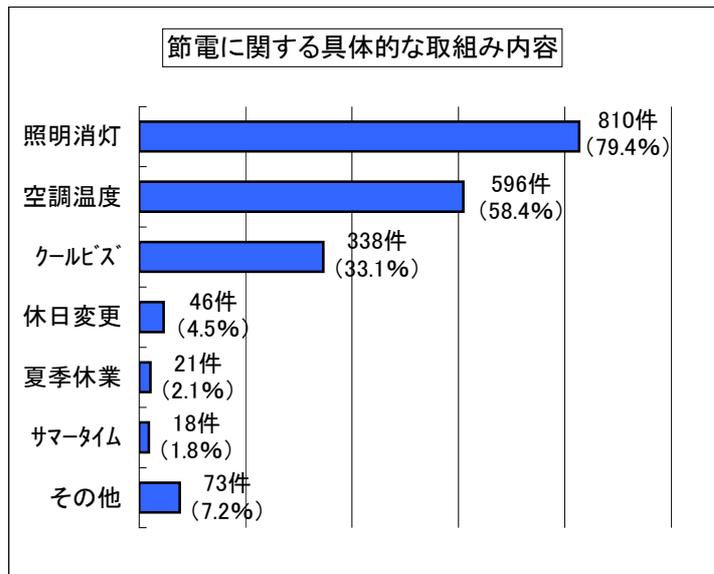
・回答内訳 (業種別)

	している		実施予定		検討中		しない		無回答		合計	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
建設業	67	32.4	26	12.6	94	45.4	17	8.2	3	1.4	207	100.0
製造業	73	29.1	24	9.6	136	54.2	16	6.4	2	0.8	251	100.0
情報通信業	4	66.7		0.0	2	33.3		0.0		0.0	6	100.0
運輸業	15	30.6	4	8.2	24	49.0	5	10.2	1	2.0	49	100.0
卸売業	67	47.9	14	10.0	53	37.9	6	4.3		0.0	140	100.0
小売業	65	45.5	11	7.7	57	39.9	9	6.3	1	0.7	143	100.0
金融・保険業	5	29.4	5	29.4	6	35.3	1	5.9		0.0	17	100.0
不動産業	9	29.0	2	6.5	17	54.8	3	9.7		0.0	31	100.0
飲食・宿泊業	13	44.8	1	3.4	14	48.3	1	3.4		0.0	29	100.0
医療・福祉	5	31.3	3	18.8	8	50.0		0.0		0.0	16	100.0
教育・学習支援業	4	33.3	2	16.7	6	50.0		0.0		0.0	12	100.0
サービス業	86	42.8	21	10.4	77	38.3	16	8.0	1	0.5	201	100.0
合計	413	37.5	113	10.3	494	44.8	74	6.7	8	0.7	1,102	100.0

問. 具体的な取り組み内容について（複数回答可、取組予定含む）

(回答事業所数に占める%)		
照明消灯	810 件	(79.4 %)
空調温度	596 件	(58.4 %)
クールビズ	338 件	(33.1 %)
休日変更	46 件	(4.5 %)
夏季休業	21 件	(2.1 %)
サマータイム	18 件	(1.8 %)
その他	73 件	(7.2 %)
1,902 件		

- ※照明消灯 = 照明のこまめな消灯
- ※空調温度 = 空調温度の高め設定
- ※クールビズ = 軽装勤務の実施
- ※休日変更 = 所定休日の変更
- ※夏季休業 = 夏季休業の延長
- ※サマータイム = サマータイム制の導入



- ・「照明のこまめな消灯」は、810件（79.4%）となり、最も高い割合を占めた。
- 以下、「空調温度の高め設定」が596件（58.4%）、「軽装勤務の実施」が338件（33.1%）となり、多くの事業所が取組んでいる（取組予定、検討中含む）ことがわかった。
- ・101人以上の事業所では、クールビズ及び休日変更の割合が高い。
- ・「飲食・宿泊業」では、他の業種と比較すると、クールビズの割合が非常に低い。
- ・「休日変更」「夏季休業」「サマータイム」に取組んでいる（取組予定、検討中含む）事業所数は、いずれも製造業が最も多い。

・ 回答内訳（規模別）

	照明消灯		空調温度		クールビズ		休日変更		夏季休業		サマータイム		その他		合計 件数	回答 事業所数 件数
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%		
1～5人	311	79.5	204	52.2	118	30.2	16	4.1	9	2.3	9	2.3	26	6.6	693	391
6～20人	279	75.8	210	57.1	108	29.3	14	3.8	4	1.1	5	1.4	23	6.3	643	368
21～50人	115	85.8	94	70.1	50	37.3	4	3.0	3	2.2	0.0	0.0	6	4.5	272	134
51～100人	60	85.7	51	72.9	26	37.1	2	2.9	3	4.3	1	1.4	10	14.3	153	70
101～300人	31	75.6	25	61.0	25	61.0	7	17.1	1	2.4	3	7.3	4	9.8	96	41
301人～	14	87.5	12	75.0	11	68.8	3	18.8	1	6.3	0.0	0.0	4	25.0	45	16
合計	810	79.4	596	58.4	338	33.1	46	4.5	21	2.1	18	1.8	73	7.2	1,902	1,020

・ 回答内訳（業種別）

	照明消灯		空調温度		クールビズ		休日変更		夏季休業		サマータイム		その他		合計 件数	回答 事業所数 件数
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%		
建設業	144	77.0	112	59.9	60	32.1	5	2.7	5	2.7	3	1.6	9	4.8	338	187
製造業	185	79.4	113	48.5	47	20.2	24	10.3	8	3.4	6	2.6	25	10.7	408	233
情報通信業	4	66.7	4	66.7	4	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	16.7	13	6
運輸業	34	79.1	24	55.8	14	32.6	2	4.7	1	2.3	0.0	0.0	2	4.7	77	43
卸売業	111	82.8	90	67.2	58	43.3	4	3.0	1	0.7	3	2.2	6	4.5	273	134
小売業	107	80.5	80	60.2	35	26.3	3	2.3	2	1.5	4	3.0	12	9.0	243	133
金融・保険業	12	75.0	11	68.8	10	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33	16
不動産業	23	82.1	17	60.7	18	64.3	1	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	59	28
飲食・宿泊業	24	85.7	12	42.9	1	3.6	2	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4	14.3	43	28
医療・福祉	13	81.3	12	75.0	6	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31	16
教育・学習支援業	9	75.0	6	50.0	4	33.3	1	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20	12
サービス業	144	78.3	115	62.5	81	44.0	4	2.2	4	2.2	2	1.1	14	7.6	364	184
合計	810	79.4	596	58.4	338	33.1	46	4.5	21	2.1	18	1.8	73	7.2	1,902	1,020

・休日変更の回答内訳

(規模別)

変更前	土・日								日	水・日	日・月	火	木	なし	検討中
	木・日	月・土・日	木・金	水・木	金・日	水・土・日	金・土・日	日・月							
1~5	2	2			1			1	5		1	1			
6~20	2		1		1		1		4		1		1	1	
21~50	1			1				2							
51~100	1						1								
101~300	2							1		1					
301以上	1														1
件数	9	2	1	1	1	1	1	4	9	1	1	1	1	1	1

(業種別)

変更前	土・日								日	水・日	日・月	火	木	なし	検討中
	木・日	月・土・日	木・金	水・木	金・日	水・土・日	金・土・日	日・月							
建設業		1							3						
製造業	7		1	1	1		1	2	3	1				1	1
運輸業	1														
卸売業	1	1						1			1				
小売業									1			1			
飲食・宿泊業										1					
教育・学習支援業													1		
サービス業						1		1	2						
件数	9	2	1	1	1	1	1	4	9	1	1	1	1	1	1

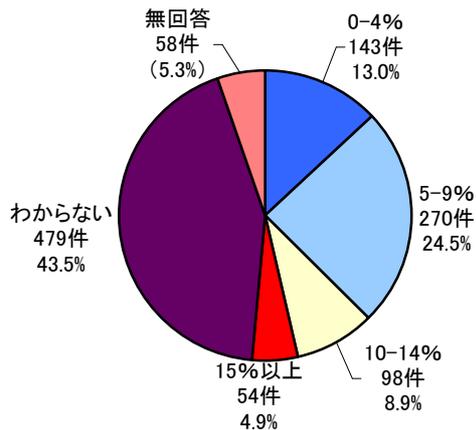
問. 現段階での節電達成見込みについて

(回答事業所数に占める%)

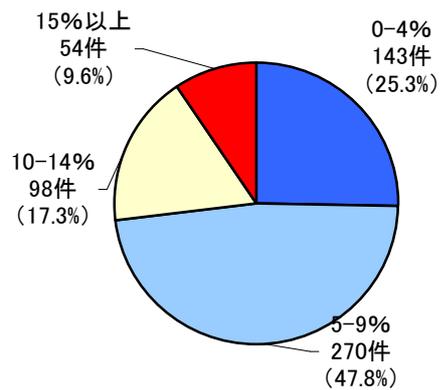
0-4%	143 件	(13.0 %)
5-9%	270 件	(24.5 %)
10-14%	98 件	(8.9 %)
15%以上	54 件	(4.9 %)
わからない	479 件	(43.5 %)
無回答	58 件	(5.3 %)
1,102 件		

- ・「わからない」が、479件 (43.5%) を占めた。
- ・「わからない」「無回答」を除くと、「5-9%」が270件 (24.5%) で、最も多かった。
- ・「15%以上」との回答は、54件 (4.9%) にとどまった。
- ・「製造業」「サービス業」「建設業」「小売業」「卸売業」で、「15%以上」とした事業所数が多い。

節電達成見込みについて



節電達成見込みについて
(「わからない」「無回答」を除いた場合)



・回答内訳 (規模別)

	0-4%		5-9%		10-14%		15%以上		わからない		無回答		合計	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1~5人	60	13.6	92	20.8	44	10.0	24	5.4	185	41.9	37	8.4	442	100.0
6~20人	51	12.9	107	27.2	32	8.1	13	3.3	176	44.7	15	3.8	394	100.0
21~50人	17	12.2	37	26.6	8	5.8	9	6.5	65	46.8	3	2.2	139	100.0
51~100人	9	12.9	18	25.7	8	11.4	3	4.3	30	42.9	2	2.9	70	100.0
101~300人	4	9.8	14	34.1	4	9.8	3	7.3	15	36.6	1	2.4	41	100.0
301人~	2	12.5	2	12.5	2	12.5	2	12.5	8	50.0	0	0.0	16	100.0
合計	143	13.0	270	24.5	98	8.9	54	4.9	479	43.5	58	5.3	1,102	100.0

・回答内訳 (業種別)

	0-4%		5-9%		10-14%		15%以上		わからない		無回答		合計	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
建設業	27	13.0	50	24.2	18	8.7	9	4.3	91	44.0	12	5.8	207	100.0
製造業	34	13.5	56	22.3	13	5.2	11	4.4	122	48.6	15	6.0	251	100.0
情報通信業	0	0.0	1	16.7	3	50.0	0	0.0	2	33.3	0	0.0	6	100.0
運輸業	5	10.2	11	22.4	3	6.1	1	2.0	27	55.1	2	4.1	49	100.0
卸売業	20	14.3	33	23.6	10	7.1	8	5.7	61	43.6	8	5.7	140	100.0
小売業	17	11.9	39	27.3	21	14.7	9	6.3	52	36.4	5	3.5	143	100.0
金融・保険業	5	29.4	5	29.4	1	5.9	0	0.0	6	35.3	0	0.0	17	100.0
不動産業	5	16.1	7	22.6	6	19.4	2	6.5	9	29.0	2	6.5	31	100.0
飲食・宿泊業	8	27.6	6	20.7	2	6.9	0	0.0	12	41.4	1	3.4	29	100.0
医療・福祉	1	6.3	5	31.3	2	12.5	0	0.0	8	50.0	0	0.0	16	100.0
教育・学習支援業	1	8.3	1	8.3	2	16.7	0	0.0	8	66.7	0	0.0	12	100.0
サービス業	20	10.0	56	27.9	17	8.5	14	7.0	81	40.3	13	6.5	201	100.0
合計	143	13.0	270	24.5	98	8.9	54	4.9	479	43.5	58	5.3	1,102	100.0

問11. 「7. その他」具体的な節電内容など(予定含む)

照明関係	業 種
LED照明に変更 照明器具に反射板を取り付け、蛍光灯を半減 外灯をつけないようにしている	建・製・運・卸・小・飲・サなど 製など サなど
空調関係(設定温度変更を除く)	
エアコン稼働時間を短縮する エアコンを使用しない 扇風機を活用する 省エネタイプのエアコンに入れ替える 空調をガスヒートポンプ式に入れ替える エアコンの室外機を洗浄する 遮光(熱)関係 グリーンカーテン 西日を遮る設備の設置 事務所の屋根に遮熱塗料を塗布	運・卸など 建・製・小・サなど 製など 製・卸など 製など 卸など 製・小など 建など 建・製など
稼働変更関係(サマータイム・休日変更を除く)	
デマンドピーク時での一斉運転を一部運転に変更 営業時間の短縮 一部機械のストップ 工場稼働時間の変更 来場者時間を限定 一部社員の時差出勤 休憩時間を90分に延長 ノー残業デーの設置 在宅勤務	サなど 製・小など 建・製・卸など 製など サなど 製など 小など 製・卸・サなど 情など
その他	
クールビズ延長 待機電力のカット 設備の入れ替え 太陽光発電の導入 自家発電の導入 特殊霧ふきによる周辺温度の低下	小など 建・製・サなど 建・製・小・飲など 建など サなど サなど

問13. その他 節電に関する自由意見

1. 節電に取り組みづらい理由	業 種
生産・業務が止まってしまう	
<p>節電が生産量の低下につながるの難しい。 生産高・生産性を落としてまで節電はできない。発電・送電・消費のトータルで考えるべき。 節電すると業務が止まってしまうため、一般家庭とは分けて考えてほしい。</p> <p>照明(13%)＋空調(37%)は節電できても、業務機器はとめられないので、全体の7-8%どまりでは？</p> <p>食肉販売なので、冷蔵庫は節電できないので、限度がある。</p> <p>老人ホームなので、入居者の健康維持という観点も含め、大きな節電は難しい。</p> <p>飲食店なので客の入りしたい。</p> <p>今後の仕事量によって対応しかねる。</p> <p>地域の小売業では無理。</p>	製など 製など サなど 金など 小など サなど 飲など 小など 小など
自社のみで対応できない環境である	
<p>親企業の生産計画に合わせている。</p> <p>下請け企業は短納期受注になるので節電対策は難しいと思う。</p> <p>エキナカ飲食店のため、単独では不可な点が多い。</p>	製など 製など 飲など
すでに取り組んでいる	
<p>経費節約の為、元々節電を行っていたのでこれ以上は無理。</p> <p>EA21に取り組んでおり、すでに節電意識は高い。</p>	製・卸・不・サなど 卸など
元々の使用量が少ない	
<p>事務所のみななので、節電効果は薄い。</p> <p>仕事は屋外で行っているため、節電不可。</p>	卸など 建・サなど
2. 節電にあたっての疑問・課題など	
<p>効果がある方法があれば検討したい。</p> <p>節電したいが、熱中症対策も考えなくてはいけない。</p> <p>どの程度の節電で何%下がるのかわからない。</p>	製など 製など 運など
3. “節電”が与える影響	
<p>日本経済全体を考えると、東日本の分まで西日本ががんばるべき。節電はいかがなものか。</p> <p>あまりに言い過ぎると需要に影響するのであまり言わないで欲しい。</p>	建など 運など
4. 今後の懸念事項	
<p>今後、より一層の電力不足が懸念される。</p> <p>電車の間引き運転は反対。</p> <p>電気料金の値上げが気になる。</p>	情など 医など サなど
5. 原子力発電に関する意見	
<p>関電の原発への依存度は非常に大きく、雇用問題まで発展しない様に、商工会議所としても意見を。</p> <p>原子力発電の早期再稼働を希望する。</p> <p>原発の在り方については、国の産業経済・国民生活の上から十分に検討し、結論が出されるべき。</p>	製など 運など 運など
6. 関西電力に対する意見	
<p>電力会社として電力を安定供給するため、供給量を増やす努力をすべき。</p> <p>企業内努力、外部への説明が不十分である。</p>	建など 卸など
7. その他	
<p>建設業は節電以前に仕事がない。</p> <p>家庭での節電も重要。</p> <p>窓ガラスコーティングにエコポイントをつけては？市をあげて力を入れてほしい。</p> <p>ガス空調のため、あまり電気は使用していない。</p>	建など 建など 小など 小など